

令和4年度 「体験活動普及啓発事業」 ファミリーキャンプ④

- 1 趣 旨 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、体験活動等の機会が減少していることを踏まえ、体験活動の機会や多くの家族が交流できる場をつくり、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。
- 2 期 日 令和4年8月27日（土）～28日（日）1泊2日
- 3 参加対象 自然体験活動に興味のある家族
- 4 募集定員 10家族40人程度
- 5 参加者 10家族38人（申し込み：57家族）
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人、法人ボランティア3人
- 7 日 程



8月27日（土）		8月28日（日）	
10:45	受付	6:00	起床
11:00	出合いのつどい 沢遊び・昼食	7:30	朝食（野外炊飯）
15:30	テント設営	9:30	ブッシュクラフト体験
17:00	夕食（野外炊飯）	10:30	テント撤収など アンケート記入
19:45	入浴	11:30	別れのつどい 解散
20:30	星空観望		
22:00	消灯・就寝		

8 事業運営上の配慮

- ファミリーによるキャンプが初めての家族が多かったため、参加者決定後に適宜連絡を取り、心配や不安なことを解消するよう努めた。
- 参加決定者へ事前に説明動画を案内（食事貸出道具、沢遊び服装、テント設営）し、当日のイメージが湧きやすくなるよう工夫した。
- キャンプ時のマナーを認識させる案内書を作成し、説明する時間を設けた。
- 夏の暑さを考慮し、沢をフィールドにすることで涼しく活動できるよう、配慮して企画した。

9 参加者の感想

- 全部良かったのですが、一番良かったのはハンモックでの星空を眺めて、流れ星を見たことです。
- 沢遊び、近くにこんな場所があることを知りませんでした。魚取りを楽しんでいました。
- 色々な企画を入れて、道具も貸出してくれたので楽しかったです。ハンモックは良かったです。
- 体験プログラムで楽しみつつ、自分たちのゆっくりする時間もあったのでとても良かったです。
- 普段できない体験をプログラムに組み込まれていて、子どもも大人も楽しむことができました。
- こんなにきれいな星空を見たのは何年ぶりだったかと。本当にきれいでした。フェザースティックも今までの機会がなかったので体験できてよかったです。

10 成果

- フィールドを川に設定することで、夏でも涼しい中で活動できた。
- 時間にゆとりをもたせたため、参加者の活動（準備から片付けまで）をしっかりと指導することができた。

